

一般社団法人

未来医学研究会



NEWS LETTER



発行者：一般社団法人 未来医学研究会

発行日：平成 22 年 1 月 26 日

創刊号

未来医学研究会

WEB サイト開設しました！

<http://www.twmu.ac.jp/ABMES/SFM/>

～ GO! →

会員の皆様へ

向春のみぎり、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。いつも本会の活動にご助力いただき、誠にありがとうございます。

未来医学研究会は平成 21 年 4 月 25 日をもって「一般社団法人 未来医学研究会」として発足し、30 年以上の活動を経て新たなスタートを迎える事が出来ました。これはひとえに会員の皆様のご理解とご支援の賜と深く感謝しております。

新法人として、従来の活動に加え更なる活発な事業展開を行ってゆく所存でございます。本 NEWS LETTER も装いを新たに創刊号として発行を開始致しました。

どうぞ会員の皆様の活発なご参加とご提案を心よりお待ちしております。

さて、来る 3 月 20 日（土）には

第 33 回 未来医学研究会大会（於：弥生記念講堂）

が開催されます。既に会員の皆様にはお知らせしておりますが、BMC40 期修了生の発表・各界著名人及び TWIns 講師による講演が予定され、興味深い内容となっております。ぜひ、皆様におかれましては万障お繰り合わせの上、ご参加いただけますよう、お待ちしております。

会長 岡野 光夫

未来医学への提案

「医工連携による世界初の先端医療の拠点を目指して」

東京女子医科大学 先端生命医科学研究所
所長・教授 岡野 光夫

今、治すことのできない患者をどのように治すかを追求する先端医療は医学と工学テクノロジーとを融合し、目ざましい発展を見ている。東京女子医科大学先端生命医科学研究所（旧医用工学研究施設）は40年以上に渡って医学と工学の融合を目指し、きわめてユニークな研究活動を推進して来ており、国内外で高い評価を受けている。

根本治療を実現する再生医療が21世紀最大の開発課題であり世界での競争が激化している。しかし組織・臓器から細胞を個々に単離し、それを注射によって移植する方法では必ずしも効果的な移植ができず、治療の効果が上がらない。

ティッシュエンジニアリングは細胞を培養し、体の中に効果的な移植を可能にする新概念であり、従来のバイオロジーや医学の延長線上では実現されない、すなわち生医科学と工学テクノロジーの融合によって初めて可能となる。

ハーバード大学の Vacanti 教授とマサチューセッツ工科大学の Langer 教授が提案する「スキャフォールド工学法」は軟骨の再生などでその成果を上げつつあるが、大きな組織においては血管なしでは酸素やグルコースの供給ができないため、細胞が密になった組織や大きな組織の再生には新たなブレークスルーが必須となっている。

東京女子医大が世界に先駆けて提案している「細胞シート工学法」は片面にフィブロネクチンを主体とする接着タンパク質を保持した細胞シートが移植できるため効果的な治療が実現される。実際に角膜、心筋、食道などの領域で患者を治す臨床研究が順調に進んでいる。さらに細胞シートは積層化することができるので厚い組織が作製可能であり、多層化組織内に毛細血管を誘導できる新技術の開発により厚い組織の実現に大きな一歩を進めている。心臓や肝臓など細胞が密な大きな組織の *in vitro* の作製法は人類の期待する基盤技術であり、その開発を新たな医理工連携システムにより全力を上げて実践して行きたい。



（岡野光夫教授は、最先端研究開発支援プログラム“FIRST” 中心研究者に採択され、平成 22 年 3 月から活動開始予定です）

未来医学研究会の為のアンケート

本アンケートは法人化された当研究会の将来の活動を活性化し、その活動内容を会員の要望により適応したものにする事を目標に実施させていただきました。

ここに集計結果を発表致します。

● BMC 講座で最も好きだった講義は？

- ① 解剖学・実習
- ② 動物実習
- ③ 臨床実習
- ④ 手術室見学

● 今後の研究会の活動分野は？

- ① 医工学
(バイオメディカルエンジニアリング)
- ② 臨床医学

● 今後実施したい活動は？

- ① BMC 講座のフォローアップ研修
- ② 著名な研究者によるセミナー
- ③ 先端研講師陣とのディスカッション

内容としては・・・

- ・最先端の医療とその方向性
- ・細胞染色等電子顕微鏡の為の前処理
- ・遺伝子治療の現状
- ・細胞工学や再生医療の最新情報
- ・免疫、脳機能、生命科学倫理に関連したテーマ
- ・生命科学及びクローニングに関する法規制に関連したテーマ
- ・手術見学や最先端医療機器の紹介

以上を参考にして、未来医学研究会の活動を活発に行きたいと考えています。

運営サイドも改善を目指して行きます。

会員の皆様の積極的なご参加こそが重要と考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



【追記】

先般、未来医学研究会理事会においても今後の活動について意見が寄せられ、未来医学研究会 WEB での岡野光夫教授他の定期コメント掲載と意見交換、TWIns ラウンジでの連続ディスカッション企画などがありました。

アンケートにご協力下さいました皆様、ありがとうございました。特に、研究会の企画運営にご参加いただけるとの回答も頂き、事務局として心強い限りです。

未来医学研究会は会員の方の為の団体です。事務局は会員の代弁者であり、そしてその要求を実現する原動力であると考えております。一会員の発言権は、役員の会員と同じです。一人一人が未来医学研究会で何をしたいのか、今一緒に考えて頂きたいと思います。

なお、今回のアンケートにつきましてはご要望により結果を提供しております。ご希望の方は mirai@abmes.twmu.ac.jp までご連絡下さい。

。また、今後はこのようなアンケートにつきましても WEB を通して行いたいと考えております。

未来医学研究会
事務局 土屋・田中

未来医学研究会に望むもの

第32期修了生 小林 純
(東京女子医科大学 助教)

今から10年前、理工学研究科博士課程の学生であった筆者は32期バイオメディカルカリキュラムを受講した。当時、学生風情で受講していたのは筆者のみで、他は企業や病院に勤めている方々だった。皆、熱心に聴講し、積極的に質問する一方、飲み会になると弾けるメリハリさがあり、大変刺激になった。筆者自身「まだ学生、社会人でない」という後ろめたさもあり、企業の方々は違うなと率直に感心した。一方、研究対象への興味や研究アプローチの仕方が大学の研究者と違っていた。特に、30年後の未来医学について討論する「未来医学セミナー」において顕著で、多少戸惑いがあった。



32期カリキュラム修了式・祝賀会にて
筆者は右から2番目

先端生命研教員としてバイオメディカルカリキュラムに携わるようになり、当時は腑に落ちなかったアカデミックと企業のギャップも少し理解できるようになった。会員の方々が何を望んでいるのか、どのように応えるかを考え、未来医学研究会に対して筆者なりの期待を列記してみる。

1. 未来医学セミナーの延長：未来医学セミナーで苦心しながら考案したせっかくの研究成果も、カリキュラムが終われば基本的にお蔵入りとなる。中には実現価値が高いもの

もあり、率直にもったいないと感じる方は多いはずだ。知的財産の取り扱いや競合他社との兼ね合いから現実的には難しいだろうが、未来医学セミナーを延長し、継続して議論できないだろうか。

2. 研究会大会への積極的参加：未来医学研究会大会は、大会長を依頼された企業と研究会事務局で企画、運営される。基本的に会員は参加するだけで、選ばれた者以外発表する機会がない。会員が積極的に研究報告する場面があってもよいのではないかな。

3. 縦のつながり：同期の会員は普段から連絡を取り合っているかもしれないが、別の期となるとなかなか接する機会がない。会員が積極的に研究会大会に参加する必要があるだろう。

以上の点について具体的な解決策があるわけではない。しかし最近、修了後の受講生がいくつか面白い試みを企画している（例えば、修了受講生と現役受講生の懇親会、40期会員の有志によるポスト未来医学セミナーなど）。これらの活動に事務局も一枚かませてもらい、未来医学研究会にフィードバックされることを期待している。



近況を一言！

原稿作成にあたり、当時の写真と現在（上の写真）を見比べて、だいぶ変わったことを改めて認識、ダイエットを始めなくてはと思いました。

来る3月20日(土)第33回未来医学研究会大会が開催されます！

今回の大会(詳細は添付プログラム参照)は一般社団法人化しての初めての大会となります。「未来の医療をデザインする」をテーマとして、先端医療が拓く未来を積極的にデザインしていく立場で、材料・デバイスのテクノロジーからITとの融合を含めた世界を共有し、一緒に議論する場にしたいと存じます。

皆様の御参加を心からお待ちしております。同封のチラシおよびプログラムをご確認ください。

第33回

未来医学研究会大会

未来の医療をデザインする

2010年
3月20日(土)

会場等

大会長 安田 章夫
ソニー株式会社先端マテリアル研究所
ライフサイエンス研究部 統括部長

大 会 10:00 ~ 17:50
東京女子医科大学 弥生記念講堂
懇親会 18:15 ~
TWIns 2F ラウンジ (ラボツアーを併催)

参加費

会員 ¥5,000 (懇親会費込)
一般 ¥10,000 (懇親会費込)

プログラム

10:00 ~ 12:25

開会挨拶
40期卒業生発表

先端生命研活動報告
大会長講演
定時社員総会 議長: 本会会長

安田 章夫
仁科 研一
遠藤 孝雄
島田 智子
岡野 光夫
安田 章夫
岡野 光夫

大会長、ソニー株式会社先端マテリアル研究所ライフサイエンス研究部 統括部長
オリンパスメディカルシステムズ株式会社
株式会社セルシード
旭化成株式会社
未来医学研究会 会長、東京女子医科大学先端生命医科学研究所 所長・教授

13:30 ~ 17:50

グローバル戦略
米国の先端医療戦略
欧州の先端医療戦略
中国でのハイテク診断システム化
医療の現状
～産業側から～ テクノロジーと環境
～プレス側から～
～アカデミア側から～
～医療側から～
第4期 METIS の活動状況について
パネルディスカッション

神永 眞杉 株式会社ローランドベルガー パートナー
江上 美芽 東京女子医科大学先端生命医科学研究所 客員教授
平林 庸司 株式会社エスアールエル 常務取締役

大西 昭郎 日本メトロニック株式会社 副社長
橋本 宗明 株式会社日経 BP 日経バイオテック編集部 編集長
大和 雅之 東京女子医科大学先端生命医科学研究所 教授
林 同文 日本郵船株式会社医務室 / 健康管理室 室長・統括産業医
荻野 和郎 日本光電工業株式会社 会長

閉会挨拶・未来へのメッセージ 岡野 光夫

主催

一般社団法人
未来医学研究会

お問い合わせ

第33回未来医学研究会大会事務局担当 土屋光広、田中朱子
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学先端生命医科学研究所
TEL : 03-5367-9945 (内線 6207) E-mail: mirai@abmes.twmu.ac.jp
URL : <http://www.twmu.ac.jp/ABMES/SFM>

活 動 報 告

昨年５月の法人設立に伴い、運営・事務体制の整備や会員リストの更新などこれまでの活動の総決算を行いました。また新たな未来医学研究会活動を支援すべく、複数の個人・法人の皆様より寄附を頂くことができました。

第４１期バイオメディカルカリキュラムに履修生を派遣中の三菱UFJリース株式会社より、新規事業企画・社内啓発活動として約１年間にわたる先端医療開発セミナーの申込みがあり、未来医学研究会の企画事業第一弾として東京女子医大先端生命医科学研究所メンバーを講師とした活気あるレクチャーとQ&Aを毎月開催しております。本格活動にはもう一段の準備が必要ですが、是非皆様から様々な具体的な企画提案やご相談をお待ち申し上げております。

（専務理事 江上美芽）

●平成２１年４月１１日

旧未来医学研究会総会において「一般社団法人」化を承認

● 〃 ４月２７日

一般社団法人 設立登記

● 〃 ５月１１日

理事会及び運営委員合同委員会において新法人理事就任の承認

新法人立上り手続承認

● 〃 １１月より

月例連続セミナー「先端医療開発の最前線」 開催（於：三菱UFJリース株式会社）

平成２１年度年会費納入のお願い

平成２１年度年会費の納入をお願い申し上げます。

本研究会は皆様の会費によって運営されております。本年度より一般社団法人として新たにスタートし、従来の活動（機関誌「未来医学」の刊行・ニュースレターの発行・未来医学研究会大会の開催）に加え、更に活発・拡大した事業展開を検討しております。

何卒、皆様のご協力及び積極的な活動へのご参加をお願いしたく、よろしくお願い申し上げます。

振込先 三菱東京UFJ銀行 東京女子医大出張所（店番３１５）

普通 〇〇〇４５４６

いっぽんしゃ だんぽうじん みらい いがくけんきゅうかい だいひょうり に おかのてるお
一般社団法人 未来医学研究会 代表理事 岡野光夫

年会費 ￥５，０００

（新会員であるBMC40期終了生は、入会金￥３，０００と併せて
￥８，０００になります）

お問い合わせ先 未来医学研究会事務局 田中栄子

TEL 〇３－３３５９－６０４６（内線６２０７）

FAX 〇３－３３５９－６０４６

E-mail mirai@abmes.twmu.ac.jp



新 法 人 役 員

会長	岡野 光夫	東京女子医科大学
副会長	森 清一	(株) エムシー
副会長	平林 庸司	(株) エスアールエル
副会長	水野 均	オリンパステルモバイオマテリアル (株)
専務理事	江上 美芽	東京女子医科大学
理事	荻野 和郎	日本光電工業 (株)
理事	大和 雅之	東京女子医科大学
理事	片岡 一則	東京大学大学院
理事	山本 悦治	(株) 日立メディコ
理事	安武 幹智	旭化成クラレメディカル (株)
理事	安田 章夫	ソニー (株)
理事	鍵谷 昭典	(株) エルクコーポレーション
理事	大西 昭郎	日本メドトロニック(株)
理事	小幡 誠	(株) イノメディックス

(同役職内の方は順不同)

運 営 委 員

1期	馬場 功夫	15期	吉田 紳一郎	29期	臼倉 政雄
2期	三木 勇二	16期	三沢 一成	30期	加治 貴章
3期	森 清一	17期	平井 正明	31期	田邊 雅英
4期	鈴木 廣美	18期	渡辺 真一	32期	岩野 英昭
5期	芳川 康彦	19期	松岡 雅史	33期	正木 人志
6期	小清水 敏昌	20期	上田 雅久	34期	平林 由紀子
7期	吉川 史雄	21期	武田 朴	35期	青木 郁男
8期	萩原 敏彦	22期	篠崎 國雄	36期	秋山 省一
9期	渡辺 新吉	23期	志村 嘉也	37期	増田 一之
10期	小笠原 芳壽	24期	村瀬 聡孝	38期	小山田 孝嘉
11期	鍵谷 昭典	25期	堀内 隆博	39期	安部 和明
12期	大知 敬三	26期	前田 裕之	40期	辻本 亨
13期	平井 紀光	27期	寺尾 公男		
14期	石坂 欣也	28期	臼田 孝史		

第42期 バイオメディカルカリキュラム受講生募集のお知らせ

1. 募集人員 約 60 名 (採否は面接により決定します)
2. 申込締切 平成 22 年 7 月末
3. 開講期間 平成 22 年 10 月～平成 23 年 9 月
4. 講義時間割 毎週木曜日 午後 1 時 30 分～午後 5 時 50 分
(原則) 毎週土曜日 午前 9 時 40 分～午後 4 時 20 分
* 夏期・年末年始に休講あり
その他、見学や実習は上記以外の曜日になることがあります。
5. 問い合わせ先 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所
事務局 藤山亜希子、藤岡妙子



〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

TEL : 03-5367-9945 (Ext.6208)

FAX : 03-3359-6046

bmc@abmes.twmu.ac.jp

<http://www.twmu.ac.jp/ABMES/bmc>

バイオメディカル・カリキュラムのご報告 (第 40 期)

開講期間： 平成 20 年 10 月 25 日 (土)～平成 21 年 9 月 17 日 (木) 37 名

運営委員： 辻本 亨 日本たばこ産業株式会社

副運営委員： 金川英一 富士フイルム株式会社

岸本拓哉 ソニー株式会社

*50 音順

旭化成株式会社	2 名	クラレメディカル株式会社	1 名
旭化成クラレメディカル株式会社	1 名	ソニー株式会社	2 名
アトムメディカル株式会社	1 名	帝人株式会社	1 名
アルケア株式会社	1 名	テルモ株式会社	2 名
アロカシステムエンジニアリング株式会社	1 名	東京女子医科大学	3 名
	1 名	東芝メディカルシステムズ株式会社	1 名
エア・ウォーター株式会社	1 名	日本化薬株式会社	1 名
オリンパス株式会社	1 名	日本経済新聞社	1 名
オリンパスメディカルシステムズ株式会社	3 名	日本光電工業株式会社	3 名
	3 名	日本たばこ産業株式会社	2 名
株式会社エスアールエル	1 名	フクダ電子株式会社	1 名
株式会社エムシー	1 名	富士フイルム株式会社	2 名
株式会社セルシード	1 名	HOYA 株式会社	1 名
株式会社日立製作所	2 名		

TWInsからのお知らせ

NHK 番組「爆笑問題のニッポンの教養」で岡野光夫所長が取り上げられ、去る平成 21 年 10 月 13 日に放映されました。

この度、再放送されることが決まりましたのでご案内致します！

【再放送】

NHK 総合 2 月 23 日（火） 午後 11 時より

【再放送の再放送】

NHK 総合 3 月 1 日（月） 午後 3 時 15 分より

NHK BS 3 日（水） 午前 2 時 30 分より



会員トピックスの募集

NEWS LETTER 第 2 号発行に向けて、会員の皆様が運営するイベントや活動の紹介を募集しております。同期会の様子や個人的なニュース（結婚・出産 etc.）など、情報をお寄せ下さい！！NEWS LETTER を介して会員の皆様に参加の呼びかけをしていただくことも可能です。

更に会員を刺激するような活動報告やエッセイ（「私の趣味・特技」「お勧めの本」 etc.）なども募集しております。

新しい年、新しい挑戦！

ご連絡先

未来医学研究会 事務局 土屋・田中

E-mail : mirai@abmes.twmu.ac.jp

寅年に ちなんで・・・

強く！速く！

アクティブに！

未来医学研究会を会員の皆様と一緒に発展させる年にしたいと考えています



事務局より

会員の皆様にはいつもご助力ご協力いただきありがとうございます。

NEWS LETTER 創刊号いかがでしたでしょうか？情報発信及び会員様相互の交流の場として今後も楽しい紙面作りを心がけて行きたいと思います。

第2号発行は4月頃を予定しております。

ご連絡先

未来医学研究会 事務局 土屋光広 田中栄子

E-mail : mirai@abmes.twmu.ac.jp

Tel : 03(5367)9945(内線 6207)

Fax : 03(3359)6046



ご意見・ご感想

この用紙にご記入いただき、FAX 送信下さい

FAX 03 (3359) 6046

未来医学研究会 事務局 行

ご氏名 _____ ()期

- 新しい「NEWS LETTER」の感想（記事・内容・デザインなど）

- 掲載・特集して欲しいこと・紙面へのアイディア・・・等々

- 同期やあなたご自身の近況は？

- 最近読んだ本・美味しかったお店・趣味・特技・・・何でもお書き下さい

- 御連絡先の変更

ご住所 〒 _____

Mail _____

TEL/FAX _____